

② 戸田大川の しだれ桜コース

歩行距離 約5km 歩行時間 約1時間40分

港橋

戸田大川

宝泉寺

港橋



■ 戸田温泉

昭和61年に湧き出した温泉。神経痛・慢性皮膚病・切傷・火傷などに効果があり、飲むすると動脈硬化などにも効果が期待できるといわれています。

■ 壺の湯 B-5

大川沿いにある共同浴場で、気軽に源泉かけ流しの温泉が楽しめます。浴槽でも湯上がりの休憩所でも、ゆったりとくつろげます。散策に疲れた体を休めるのにぴったりです。

●営業時間/10:00～22:00頃●休業日/毎週火曜日●入浴料/大人300円、小学生150円

■ 壺の湯温泉スタンド B-5他

壺の湯では温泉スタンドにより、温泉を買って帰ることができます。自宅であつぷり温泉気分を味わってください。

●営業時間/6:00～23:00●無休●スタンド使用料/200L:100円、500L:200円

■ 宝泉寺 C-5

宝泉寺は、難破したロシア使節一行が戸田に滞在中、プチャーチン提督等の宿所として使われ、滞在中に病死したロシア水兵のお墓もあります。境内にあるしだれ桜で有名なお寺です。



戸田とロシアの絆

今からおよそ150年前、江戸時代末期の日本に、通商条約を結ぶために来航したロシア提督プチャーチンと軍艦「ディアナ号」。しかし、船は下田で津波の被害に遭い、修理のために戸田に廻航するも、強風で子子の浦沖へ流され沈没してしまいます。帰る手段を失った船員たちは、戸田近隣の大工たちと協力して代船を造ることにしました。

当時、西洋船の造船は日本初の試みでした。慣れぬ作業や言葉の違いなど、多くの困難を乗り越えて船を作り上げた大工たち、そして、ロシア船員たちの滞在を助けた村人たち。完成した船は、彼らへの感謝をこめて「ヘダ号」と名付けられました。

■ 戸田造船郷土資料博物館 駿河湾深海生物館 A-1

ちよと寄り道

ディアナ号の遺品やヘダ号の建造記録を中心に、幕末時のロシアと旧戸田村の交流について展示しています。また、松江古墳の出土品などの郷土資料を見ることが出来ます。併設されている深海生物館



には、駿河湾に生息する深海魚の標本が約300種展示されています。

●営業時間/9:00～17:00●休館日/水曜日、祝日の翌日(土日祝日は除く)、年末年始(12月29日～1月1日)●料金/大人300円、小・中学生100円

■ 松城邸 A-4 ※平成23年3月まで整備工事(予定)

江戸時代から続いた回船業を営む旧家の邸宅で、松城家2代兵作が明治初期に洋風の建築様式を取り入れて建てた「擬洋風建築」です。入江長八の鏝絵が随所に見られ、平成18年に国の重要文化財に指定されました。

